2023年度

事業計画書

収支予算書

池田商工会議所

2023 年度事業計画

2022 年度は、新型コロナ感染症が予想外に長期化したことに加えて、ロシアのウクライナ侵攻や円安による原材料費やエネルギー価格の高騰等企業経営は相当な打撃を受けました。しかし、新型コロナの感染拡大から約３年が経過し、ようやく政府が新型コロナを５類感染症への見直しを始めるなどウィズコロナ・アフターコロナへの移行が進みつつあります。

コロナ禍は、新たな製品・サービスの創出や DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展、働き方等企業経営の在り方にも大きな影響を及ぼしました。そこで、当期が①役議員改選（３年毎）後の新体制でのスタートにあたること、②コロナ禍で急激に変化した社会経済環境から新たなフェーズ（ウィズ・アフターコロナ）に移る**「転機の年」**であることより、今後５年間で目指すべき姿を明確化し、活動方針を中期ビジョン（2023－2027 年）「ビジネスの創出と成長を支援し、池田の未来を切り拓く～地域のつながりを大切に～」として策定しました。

当所としましては、会員企業が潮流変化に的確に対応しつつ成長し、持続的な経済活動の展開が出来るよう、また地域経済の活性化につながるよう息の長い事業活動を実施してまいります。

1. 企業支援

企業の抱える経営課題は、売り上げ・利益向上、デジタルなどの新技術導入や業務改善による生産性向上等多様化、高度化しており、当所職員によるワンストップ相談窓口を強化するとともに、各分野の専門家ネットワークを活用してまいります。今年度は、実質無利子・無担保の「ゼロゼロ融資」の返済が始まります。資金繰り相談については、マル経融資や補助金等の活用を行い、企業の財務基盤強化を支援してまいります。また、10 月よりインボイス制度がスタートします。クラウド会計等デジタル化支援と合わせて対応を行ってまいります。

２.地域振興

池田市のまちづくりの指針となる池田市第７次総合計画（2023～2032 年）もスタートします。活気ある街づくりには雇用と活力を生む起業の観点も重要です。創業者及び創業間もない事業者については、「事始めアシスト池田」の積極的な制度利用と成長の後押しを行います。その他、中期ビジョンに基づいた息の長い活動を行い、調査・研究や提言等も行ってまいります。

３.組織基盤

会員増強および多様な会員参画により組織活性化を図ります。また、様々な媒体を活用することで情報発信の強化に努めてまいります。また職員の実践的知識向上、人とビジネスを結びつけるコーディネート力の強化を図ってまいります。

○企業支援事業

①経営相談支援事業

◇事業計画書・財務分析・資金繰り計画作成支援、マル経融資・
IT/デジタル化・マーティング・販路開拓支援等の実施

②地域活性化事業

＜単独事業＞

◇創業促進事業：創業スクール・創業交流会の開催

◇デザイン思考・マーケティングを活用した地域中小企業支援事業
中小企業診断士等専門家チームによる新商品・新サービス開発支援

◇BCP 普及啓発事業：大阪府 BCP「これだけは！」シートの作成支援等

＜広域事業（複数商工会議所連携事業）＞

◇経営革新支援事業：経営革新塾等の開催

◇地ヂカラフェスタ、大阪勧業展へ出店参画

◇新事業で輝かしい未来へテイクオフ支援事業

◇EXPO2025 をインバウンドに繋げる事業

◇大阪・関西万博に向けた新商品発掘＆開発プランコンテスト

③中小企業生産性革命推進事業

◇ものづくり補助金・小規模事業者持続化補助金・IT 導入補助金申請支援の実施

○地域振興事業

◇経験・知見者によるネットワーク組織の立ち上げ
最新技術・情報等活用による社会・ビジネス課題解決

◇創業支援機関と連携した「事始めアシスト池田」の実施

◇まちづくり・観光振興
観光資源を活用したまちづくりへの参画

◇機運醸成活動
「子ども株式会社ジュニアエコノミーカレッジ」（青年部）で商売擬似体験
織姫プロジェクトでイノベーションの啓蒙

◇地域振興に関する提言・要望

○組織基盤事業

◇組織強化：会員数の増強　　期末目標 1,480 会員
部会の再編　　会員交流会の開催

◇会員優待サービス：提携先の拡充（会議所ネットワーク、団体割引メリットを活かす等）

◇情報発信強化：ホームページ・会報誌「商工池田」の内容充実
LINE 公式アカウントの登録者数の拡大　等

◇保険・共済事業：団体割引メリットのある日商保険制度の推進と代理店との一層の連携強化。
小規模企業共済、経営セーフティ共済の推進

◇３常任委員会（総務・運営・振興）、６部会の開催

池田商工会議所　中期ビジョン（2023－2027 年度）

Ikeda Chamber of Commerce & Industry Medium-term Vision

コロナ禍から３年。ウィズ・アフターコロナの NEXT フェーズに！　Take Off

《vision》

ビジネスの創出と成長を支援し、
池田の未来を切り拓く

～地域のつながりを大切に～

《 現状認識 》

（時代背景）脱コロナ！　経済再開

コロナ禍３年でデジタル化が急速に進展、働き方、人生観も大きく変化。新しいビジネス様式に転換

（池田の強みと課題）

都心に近く交通至便、自然があり住環境等立地に恵まれている。多彩な経験と知見を持った人材が在住。⇒地域資源（リソース）を活かせていない。

《 目指す姿 》

池田にある様々なリソース（ヒト・モノ・カネ・情報）をフル活用し（地域エコシステムの構築）、ビジネスの創出と成長（雇用拡大）を支援し、ビジネスによって社会課題をも解決することで地域経済の持続的発展を目指す。当所はコーディネーターの役割を担う。

＜※地域エコシステム＞
「地域」という生態系の中にいる複数の企業や様々なプレーヤーが関わり合い、つなぎあい、ひとつになって共に創り上げ、循環しながら広く共存共栄し、成長していく仕組み。

活動の柱

企業支援

Ⅰ．中小・小規模事業者の経営力向上支援

１．資金繰り等支援：マル経融資・各種補助金・助成金を活用
２．経営課題の解決：中小企業相談所の支援メニューの充実
３．販路拡大：会員交流、全国商工会議所ネットワーク、ビジネスモール等を活用したビジネスマッチング

Ⅱ．業務効率化、生産性向上

１．デジタル・DX 推進
　（１）デジタル化水準に合わせた実装支援
　（２）業種・規模別 DX 活用方法の研究、導入支援
２．情報発信
　（１）最新デジタルツールの紹介等

Ⅲ．人材育成・福利厚生

１．創業・起業家育成
　（１）「事始めアシスト池田」、創業セミナーの PR と拡充
２．次世代を担う人材の育成を図る
　（１）勉強会、交流事業の取り組み
３．池田市勤労者互助会の会員拡大とコンテンツ充実

地域振興

Ⅰ．成長ビジネスを考える機会（出会い）の創出

１．経験・知見者によるネットワーク組織の立ち上げ
　（１）最新技術・情報等活用による社会・ビジネス課題解決
２．成長企業への支援
　（１）ロールモデル企業、スタートアップ企業の発掘、誘致、育成
　（２）個人事業から成長企業への支援
３．コミュニティの形成（当所との接点を軸に「つながり」の核を増やす）
　（１）女性会・青年部の拡充。事業者が集える「場づくり」アレンジ

Ⅱ．まちづくり・観光振興

１．機運醸成活動
　（１）イノベーション（織姫プロジェクト）・商売擬似体験（ジュニエコ）
　（２）2025 年大阪・関西万博等
２．観光資源を活用したまちづくりへの参画
３．池田市、近隣商工会議所、金融機関、大阪国際空港等連携

Ⅲ．地域振興事業積立金の創設

１．政策投資、クラウドファンディング、調査・研究、誘致活動　等

Ⅳ．提言・要望活動の実施

組織基盤

当所事業運営の土台

○会員拡大
○会員サービスの拡充
提携先の拡充：商工会議所ネットワーク、団体割引メリットを活かす等
○部会再編、収益事業等財務強化

○相談機能・情報発信の強化
ワンストップ相談窓口の充実
企業の求める情報を迅速に分かりやすく様々な媒体を活用して情報発信を行う

○専門家ネットワーク強化、職員のコーディネート力向上
適切な専門家を相談者にマッチングできるようネットワークを強化
併せて職員の実践的知識・人とビジネスをつなぐコーディネイト力を強化